

質問者 賀屋 幸治

JR小方新駅設置促進と周辺整備計画の進捗状況について

小方新駅を核として、活用策の指針となる基本構想を策定します

**問** 市が今後の地方都市間競争を勝ち抜いてまちの発展を継続していくために小方のまちづくりを考える上でJR小方新駅設置と周辺整備は必須条件であると思うが、新駅設置については平成12年に陳情が採択され、その後も地元関係者等との協議を重ね平成22年3月の小方新駅期成同盟会との意見交換会でも新駅設置の方向性は既に確認されている。その後、5年以上経ち、未だ具体的な(案)も示されていないが、新駅設置の取組み状況と周辺整備計画の進捗状況について問う。また、まずは駅周辺基本構想の策定など早期に必要な作業に着手できないかを問う。次に、晴海の未利用地約7ha(県有地)について、本市のまちづくりに沿った利活用はできないのかを問う。

**答** 旧小方小・中学校跡地の活用は、小方新駅を核として一帯の

土地を幅広く活用できるようにすることで、多様なアイデアや手法による整備が進むものと考えています。

まず、駅舎の位置や道路を決め、区割りしたエリアの活用の方性を、都市計画マスタープランに基づいて検討し、全体の指針となる基本構想を策定したいと考えています。

県が分譲する晴海商業施設用地の残り区画の約4・7haは、引き続き魅力的な商業施設等の誘致に努めていたきたいと考えます。また隣接する約2・3haの緑地を利活用しようと思えば、土地利用の変更を含め、にぎわい施設の誘致等についても県に要望していく必要があると思います。



## 議会日誌

9月 3日 本会議  
総務文教委員会  
生活環境委員会  
4日 本会議  
生活環境委員会  
議会運営委員会  
8日 議会運営委員会  
15日 本会議  
16日 本会議  
議員全員協議会  
広報広聴特別委員会  
17日 総務文教委員会  
総務文教委員政策研究会  
18日 生活環境委員会  
生活環境委員協議会  
生活環境委員政策研究会  
24日 議会運営委員会

29日 本会議  
議員全員協議会  
決算特別委員会  
基地周辺対策特別委員会  
小方地域まちづくり対策特別委員会  
10月 2日 決算特別委員会  
総務文教委員会管内視察  
5日 生活環境委員会管内視察  
8日 決算特別委員会  
13日 広報広聴特別委員会  
14日 広島県市議会議長会臨時会  
15~16日 決算特別委員会  
19~20日 決算特別委員会  
23日 議員全員協議会  
基地周辺対策特別委員会

### 【視察来訪】

10月 7日 富山県砺波市議会  
ごみ処理施策について  
22日 神奈川県南足柄市議会  
公共交通について  
26日 兵庫県芦屋市議会  
自治体クラウドについて

9月~10月